



丹波の森

兵庫丹波の地域情報紙

No.42

2011.3



* CONTENTS *

🌳 新しい地域づくりを考える…P2.3

🌳 丹波青少年本部からのお知らせ／森あそびのススメ…P4

🌳 ささやまの森公園定例プログラム／木工クラフトの拠点 丹波年輪の里…P5

🌳 生活創造ニュース（たんば.COM）／くらしあんしん…P6

🌳 丹波の森情報…P7

🌳 お知らせ／森のクイズ…P8

21世紀社会への挑戦



丹波の森公苑長
丹波の森研究所長
中瀬 勲

20世紀の終わりから21世紀初頭に私たちが夢みていた「新しい21世紀社会」は、果たして実現しているのでしょうか？最近、私たちは、時代の大きな変わり目に差しかかっているとしみじみと実感することがあります。低成長経済、超高齢社会、人口の偏在問題、小規模集落問題、政治の混乱、児童虐待などの社会問題や家族問題、海外との貿易問題や近隣諸国との付き合い方など、国内外に問題が山積しています。

このことは、私たちの社会が、これまでの無我夢中で高度経済成長を追求し、物的、量的な豊かさを追い求め、実現してきた社会から、安定した大人の成熟社会へと変化しつつあり、その変わり目で諸問題が顕在化してきているものと思います。今、私たちは叢知を結集して、新たな発想のもとで、これらの諸問題を克服することが求められています。そのためには、地域「社会の目標」を共有し、実現のための「社会の仕組み」「知恵」「担う人材」などが必要だと思います。

21世紀「社会の目標」は量的・物的な豊かさより、安全・安心を基礎にした人間らしい心の豊かさ、社会の豊かさではないでしょうか？このことは、丹波のみならず、多くの場で議論されています。では、丹波での「社会の目標」とは何でしょうか。再度、皆さんで議論し共有することは如何でしょうか？

その実現のための「仕組み」として、兵庫県下では「参画と協働」が提唱され、各地域で実践されています。10年間に丹波地域ビジョンを策定した時期から、本格的に継続的に実践されていると思います。

この実践のための「知恵」は、豊かな地域社会を構成し生業を営々と継続してきた丹波の伝統や社会に、多くを見いだすことができると思います。「丹波の森構想」のもとで20余年にわたる実績もあります。これに加えて、丹波の森大学、丹波OB大学、ウィーンの森訪問など、丹波の森公苑、両市、NPO、団体などが主催してきた多くの生涯学習を通じて、有意な「人材」が育成されてきています。

今、これらの実績・蓄積を活かして、やや閉塞気味のわが国21世紀社会の先駆けとして、丹波から行動し、全国に発信する格好の時期であると思います。

地域づくりとはⅡ

地域づくりは…

やっぱり、人づくり！

丹波の森にすむふくろう爺さんまた会えてうれしいわ。

たんちゃん、元気だったかな。わしもまた会えてうれしいぞ。寒いから、森でじっとしていたんじやが、「地域づくり」について、もっと聞きたいって、リクエストがあったんじや。わしも、けっこう人気ものじゃろつ、ハハハ…

わたしも、もっと聞きたいと思ってたの。「地域づくり、地域づくりっていうけど、若い人がへって、高齢の人ばかりでは、地域づくりもむずかしい…」と近所の人々がいうの。だからどうしたらいいかと思って…

べぐべぐ、いたいところをつかれ「人づくり」っていわれるぐらいじゃからのつ。

やっぱり、丹波の地域づくりは、もうダメなの…

いやいや、そんなことはないぞ。高齢といっても、まだまだ元気な人が多い。知識や経験も豊かじゃ。時間もたっぷりある。地域づくりに

そんなことも含めて、みんなでいろいろ考えていけたらええのう。きょうはこれまでじゃ。またのう…

プロフィール

たんちゃん

丹波地域に住む、バスケットボールとケーキづくりが好きな小学4年の女の子

ふくろう爺さん

丹波の森に長くすみ、丹波地域を見つけてきた長老のふくろう

まちづくり・地域づくりは、地域の課題の解決にむけ、地域の資源（人・もの・情報など）をいかして、長期的に働きかけることです。今回は、その中でもっとも大切な「人」をとりあげました。

兵庫丹波の森協会／丹波の森研究所は、地区の情報（資源、取組み、課題など）を集めたカルテづくりなどを通じて市と情報を共有しながら、地域づくりの支援の必要性・緊急性が高い地区に研究員を派遣する新しい事業を4月からスタートさせます。ご相談は、こちらへ

（財）兵庫丹波の森協会／丹波の森研究所
TEL&FAX：0795-73-0933
E-mail: mori-kenkyu@tarba-mori.or.jp

は、大切な人たちじゃ。とくに、60代のリタイアした人にはがんばってもらわんと。わしが知っている地区（校区）では、高齢の人が中心になって営農組合をつくり、たがやされなくなつた農地を管理しておるぞ。黒豆や大納言あずきにつづく新しい産物をつくるうと、とくんでいる高齢者のグループもあるぞ。



篠山市 東本荘「洞光寺ともみじまつり」

よかった、安心したわ。

ちよちよ、ちよつとまった…、年齢者ばかりでは、10年後、20年後の丹波が心配じゃ。たしかに、昔に比べたら若い人が少なくなつたけど、やっぱり若い人にがんばってもらわんと…。

やつぱりそうよね…

ただ、若い人にがんばれ！っていうだけじゃダメ。若い人が

へーつ、すごいわ！でも、うちのお父さん、お母さんもそうだけど、40代、50代の人っていそがいわ。そして、リーダー向きの人と思うでない人がいると思うの。

そこがポイントじゃ。リーダーといわれる人の中には、最初はふつうで、いそがしかったけど、むりやり頼まれたり、さそわれてやっているうちに、リーダーになった人が意外に多いんじや。だから、高齢のリーダーは、いろいろな機会に、ほめたり、おだてて、できるだけ若い人を誘うことじゃな。ハハハ…

おもしろいわ…

ーターン者、ーターン者もふくめて、若いリーダーを育てることも大切じゃ。ある地区では、40、50代の人があつまって、地域づくりの研究会を始めたぞ。地区の現状や課題について話しあったり、計画をつくったり、いっしょにできることを始める。そんなことを通じて新しいリーダーが育つたらええのう。そのために、みんなが集まって、気軽に話せる場をつ

くることも大切じゃ。



丹波市 佐治「八宿まつり」

帰ったら、お父さん、お母さんにも「がんばって！」というわ。

いつの時代にも、なんかかなーと取り組む人がいたから、今の丹波があるんじや。美しい丹波、夢を語る丹波を未来に伝えていきたいのう。

元気が出てきたわ…

たんちゃんも、かつこいい男を見つけて結婚して、丹波に住みつけなさい。

はすかしいわ…。でも、そのために、わたしや友だちが大きなつたときに働ける場がもっと必要だわ。

兵庫県自然活用型野外CSR事業

ささやまの森公園 春の里山まつい

【とき】 4月17日(日)
10時～15時(申込み不要)

【内容】 木工クラブ
餅つき
ツリーイング
森のパザー・農産物販売 ほか

4月

・春の自然を楽しもう
・ささやまの森公園杯争奪
～グラウンドゴルフ大会～
ほか



5月

・新緑の深山に登ろう
・バードウォッチング
ほか



定例プログラム

6月

・モリアオガエルと
ホタルの観察会
・里山伝承
～端午の節句
“ちまきづくり”～ほか



7月

・昆虫標本作り
・ささやまの森探検隊
ほか



8月

・草木染め教室
～藍の生葉で染めよう～
・水辺の生きものを
探そう ほか



〒669-2512 兵庫県篠山市川原 511-1
TEL079(557)0045/FAX079(557)0201
U R L : <http://www.sasayamanomori.jp/>
E-mail : csr@sasayamanomori.jp

丹波青少年本部からのお知らせ

たんぽ子ども塾

夏休みに、丹波地域(丹波市・篠山市)の小学生が、地域の県立7高校をまわって、それぞれの高校の特色を活かした講座で学びます。先生役は高校生!お兄さん・お姉さんとのふれあいも楽しみの一つ。毎年恒例、大人気の講座を、今年も夏休みに開講予定です。



ひょうご子ども・若者応援団

私たちと一緒に「ひょうご子ども・若者応援団」としてつながり、輪を広げてみませんか?

企業・社会奉仕団体等の持つさまざまな資源をコーディネートし、地域の青少年育成活動を応援します。

青少年育成団体、企業・社会奉仕団体の加盟・登録は、随時受付しています。



●お問い合わせ●

丹波青少年本部 TEL:0795-72-5168

出会いサポートセンター

結婚をお考えの、
独身男女のみなさまへ。

丹波の森公苑1Fに、「丹波出会いサポートセンター」を開設しました。

現在、有料登録会員「はばタン会員」を募集しています!登録料は、年3,000円です。

県内の会員同士、「お見合い」の機会を提供したり、交流イベントを企画したりして、みなさまの「出会い」を応援していきます。

まずは、お問い合わせください!



●お問い合わせ●

丹波出会いサポートセンター
TEL:0795-78-9130

木工クラブの拠点 丹波年輪の里

2011アトリ作品展 4月29日～5月5日

ゴールデンウィーク恒例!年輪の里友の会会員やサークル参加者、木工指導員による作品展。ゴールデンウィーク期間中には、フリーマーケットなど「春のフェア」も開催予定。

春の木木市

5月21日(土) (予定)

丹波市内の製材所等からDIY向けの端材が大集合!掘り出し物があるかも?



夏休み工作教室

7月下旬

夏休みの工作はこれでバッチリ!木に触れ、道具を使い、ものづくりのおもしろさを体験しよう!



作って飛ばそう竹とんぼ大会 8月28日(日)

自作の竹とんぼでどこまで飛ばか競おう!大会前日には教室も開催します。

第24回 丹波の森

ウッドクラフト展 (木のおもちゃ大賞展) 作品募集

丹波の森ウッドクラフト展は木工クラブの全国公募展です。木のぬくもりあふれる「おもちゃ」を募集します。(ジュニアの部はおもちゃに限定しません)

一般の部

一般の部:

平成23年7月1日～8月14日消印有効

グランプリ賞金
50万円!

ジュニアの部:

平成23年7月1日～9月14日消印有効

主催・丹波の森ウッドクラフト展実行委員会 http://nenrin.org/w_craft/

【お問い合わせ先】

みんなの工作室 丹波年輪の里

〒669-3312 兵庫県丹波市柏原町田路102-3
TEL 0795-73-0725 FAX 0795-73-0727 E-mail mail@nenrin.org
開館時間:9:00～21:00(工作受付は16:00まで)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

12種類の楽しいクラフトメニューをはじめ、小さなアクセサリから木のおもちゃ、家具づくりまで、工具や材料をご用意してスタッフ一同皆さまのお越しをお待ちしています。 <http://nenrin.org/>

入館無料

工作室使用料一般100円、中学生以下50円(材料費別途)
団体貸切要予約

森あそびの ススメ 里山のおくりもの



頂上付近からの展望



尾根でお弁当

どんぐりクラフト

平成22年度「丹波縄文の森塾」の塾生は、小学校3年生から6年生の38名で、夏の2泊3日のキャンプをはじめ、毎月1回丹波の森公苑で元気に活動しています。

11月はお弁当を持って、丹波の森公苑里山の頂上を目指して山登りをしました。天気は最高で絶景を観ることができ、山頂で食べるお弁当は格別です。ぼうけんのみち、たんけんのみちは険しく、降りる時は落ち葉の上を滑って降りる子、道なき斜面を嬉々として滑り降りる子、不安げに恐る恐るゆっくり降りる子と様々です。下山した時は、全員すがすがしい顔をしていました。自然の中にと子ども達は、生き生きとして目も輝いています。おやつに、9月にみんなで掘り上げたサツマイモの焼き芋を食べて大満足です。

去年のどんぐりは、全国的にも不作で、森公苑のどんぐりも少なかったようです。それでも、多くの保育園児、幼稚園児、小学生などが訪れ、栗拾いやどんぐり拾いを楽しんでもらいました。

里山の四季は、芽吹き、新緑、実り、紅葉など自然の様々な表情を見せてくれますし、触れることもできます。自然からの贈り物を身近に肌で感じることができるのが里山です。

秋の里山で拾えるどんぐり、小枝、松ぼっくり、枯葉などを使って「どんぐりクラフト」も楽しめますので、家族でチャレンジされてはどうでしょうか。丹波の森公苑の1階玄関ロビーに、去年の秋に作ったのを飾っていますので一度ご覧ください。

兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座

丹波OB大学入学生募集



- 対 象 概ね60歳以上の篠山市・丹波市在住者
- 定 員 60名 ● 学習年限 4年間(平成23年5月11日(水)～)
- 受講料 12,500円(予定)
- 締 切 3月31日(木)
- 内 容 教養講座、専門講座、芸術鑑賞会、学外研修、クラブ活動等

※募集する講座は、学校教育法に基づく大学等ではありません。

研修作家 アトリエアーティスト募集

- 内 容 アトリエに滞在し、創作活動を行うとともに、小学生対象のワークショップを企画実施
- 定 員 1名又は1組(5名まで)
- 期 間 7月9日(土)～9月19日(月・祝)のうち連続した60日以内
- 参加費 無料
- 締 切 3月31日(木)

兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座

丹波OB大学大学院入学生募集



- 対 象 丹波OB大学または篠山市・丹波市が設置する高齢者大学・学園を修了し、地域活動に積極的に参加する意欲のある方
- 定 員 30名程度
- 受講料 12,500円(予定)
- 締 切 3月31日(木)
- 内 容 教養講座、地域づくり活動など
※募集する講座は、学校教育法に基づく大学等ではありません。

兵庫県立大学 特別公開講座受講生募集

- 定 員 40名 ● 期 間 平成23年7月頃～9月頃
- 受講料 5,800円
- 場 所 丹波の森公苑 セミナー室
- 内 容 「自然を学び、自然を楽しみ、自然とともに生きる」5回講座

丹波の森アートギャラリー展 作品募集

展示ギャラリーにおいて開催する丹波の森作品展の出品作品を募集します。作品数が少なく展示をあらきめていた方、発表の場をお探しの方、ご応募お待ちしております。

- 募集部門 部門は特に問いません(立体作品含む)
 - 出品規格 自由
 - 出品規定 1人1点
 - 出 品 料 無料
- ※作品展開催日については、申込み状況をみて調整します。

春の里山ハイキング 参加者募集



- 日 時 平成23年4月29日(金・祝) 10時集合
- 場 所 丹波の森公苑 里山
- 定 員 60名
- 参加費 200円

【お問い合わせ】 森づくり課 (0795-72-5169)

丹波の森公苑をご利用ください。

丹波の森公苑では、ホールや会議室、グラウンドやテニスコートなどの施設をご利用いただけます。グループ活動や研修などにご利用ください。



開苑時間 9時～22時
(グラウンド、テニスコートは17時まで)
休 苑 日 月曜日(祝日の場合はその翌日)

使用料など詳しいお問い合わせは、丹波の森公苑総務課へ。ご利用をお待ちしています。

TEL (0795) 72-2127 (代)
ホームページアドレス <http://www.tanba-mori.or.jp>

メールマガジン「たんばもりびとにゅーす」購読(無料)募集中!!

(財)兵庫丹波の森協会は、丹波の森公苑やささやまの森公園、丹波年輪の里を拠点としてフェスティバルやコンサート、教養講座など様々な事業の実施や地域づくり活動の支援を行っています。これらの最新情報を、毎月(毎月1日発行)ご希望の方に電子メールでお届けします。もちろん購読は無料です。メールアドレスを登録すればご利用できます。(携帯電話のメールアドレスでは登録できません。)下記のEメールまで申込みください。

E-mail: moribito@tanba-mori.or.jp

生活創造ニュース(たんば.COM)

『交流』をキーワードに地域の活性化

都市部の県民交流広場と丹波の県民交流広場が、相互の理解と信頼のもと、交流を通じてそれぞれの地域の活性化を図る取り組みが広がっています。

10月31日には、取り組みをすすめる県民交流広場が一堂に会して、「都市と丹波の交流ネットワーク会議」が開催されました。神戸・阪神間から9地区、丹波からも9地区の広場の関係者が参加し、各地



区の現状や取り組みの紹介や、今後の交流に向けた意見交換を行いました。

この取り組みが継続することで、コミュニティ同士のつながりが深まり丹波の魅力がアップすることを期待します。



都市と丹波の交流ネットワーク会議

篠山市の「くもべまちづくり協議会」と尼崎市の「園田北地域推進会」の間では、尼崎の「都市と農村交流フェア雲部ふるさとまつり」や雲部の「洞光寺ともみじまつり」への相互訪問などを通じて交流が活発に行われています。農産物の販売だけでなく文化・芸能の交流など今後の広がりが楽しみです。



「洞光寺ともみじまつり」には尼崎から100人の参加がありました。

園田北地区の方より「もみじがきれい」「篠山は初めてだが、また来たい」との声がありました。



「パソコンや携帯電話で子どもが何を見ているかご存じですか？」

相談事例

「子どもの携帯電話に“利用料が未納となっている。連絡を取らないと住所・氏名を調査して請求に行く」とのメールが届いた。心当たりが無いと言っている。」「子どもがインターネットのゲームサイトで遊んでいて、同じサイトを利用している人とトラブルになり、相手から“サイトから罰金の請求がある」と脅かされた。」「子どもがパソコンでインターネットを閲覧中、画像をクリックしただけで7万円を請求する画面があらわれ、その画面が消えなくなってしまった。」

アドバイス

事例は中学生、高校生の子どもを持つ保護者の方から寄せられた相談です。

インターネットは日常生活を飛躍的に便利にしました。また、持ち運びに便利で様々な機能のついた携帯電話は多くの子どもたちに利用されています。

しかしながら、その中には多くのトラブルの元も潜んでいます。事例のような架空請求メールは、携帯電話の“占い”や“音楽・ゲーム”などの無料サイトに登録したメールアドレスなどが悪用されるケースが多いと言われています。

また、顔の見えない相手とのネット上での会話は、同年代の子ども同士のつもりでも、思わぬ相手とのやりとりでトラブルに巻き込まれることがあります。

さらに、子どもたちがアダルトサイトなどに興味範囲で近づくと、その中に仕込まれているウイルスが事例のようなトラブルを引き起こすこともあります。

パソコンや携帯電話には、未成年が使う場合に有害情報を表示しないようにするフィルタリング機能が用意されています。子どもたちにインターネットを適切に利用する能力を持たせるため、こうした機能を活用しましょう。

トラブルが生じたら、すぐに丹波生活科学センターに相談してください。

出前講座実施中

自治会や老人会などの集会に向いて、担当職員が悪質商法等の被害防止を呼びかける「出前講座」を行っています。費用はかかりませんので、ぜひご相談ください。

丹波生活科学センター(丹波の森公苑内)
TEL(0795)72-0999 FAX(0795)72-0899

好評
発売中

丹波^(篠山市・丹波市)のむかしばなし

「丹波のむかしばなし」第一集から第十集 各500円、
(財)兵庫丹波の森協会又は下記取扱所でお買い求めください。

篠山市内 小山書店、森本書房、黒豆の館、新たんば荘、王地山公園ささやま荘、篠山観光案内所、四季の森生涯学習センター（篠山市立中央公民館）・城東公民館

丹波市内 いちじま丹波太郎、道の駅「丹波おばあちゃんの里」、さんなん観光案内所、かいばら観光案内所、あおがき観光案内所



第21期

「丹波の森大学」のお知らせ

将来の丹波地域を創造するための講義や、先進地の視察を実施します。

- 定員 130名
- 受講料 10,000円
- 期間 平成23年7月～12月

※詳細については別途ご案内します。

第20回記念

「ウーンの森親善訪問の旅」募集

第20回記念の今回は、オーストリアのウーンの森をはじめ、北イタリア、スイスアルプスを訪れます。

- 期間 平成23年6月30日(木)～7月9日(土)10日間
- 旅行代金 338,000円(2名様1室利用 お一人料金)
※燃料サーチャージ・空港税等は別途必要となります。
- 募集人員 40名(最小催行人員20名)
- 申込締切 5月31日(火)

ただし、定員になり次第締め切ります。

「丹波の森市民研究員制度」について

地域のまちづくりを支援し、地域で受け継がれてきた知恵や技術の有効活用を図るため、専門知識や技術を持つ市民を「丹波の森市民研究員」として登録し、派遣する制度を実施しています。

自然観察、生き物調査、農業、コミュニティビジネス、花と緑の活動、昔話の語りべ、都市と農村との交流、炭焼きなど幅広い分野の指導者に登録をいただいています。

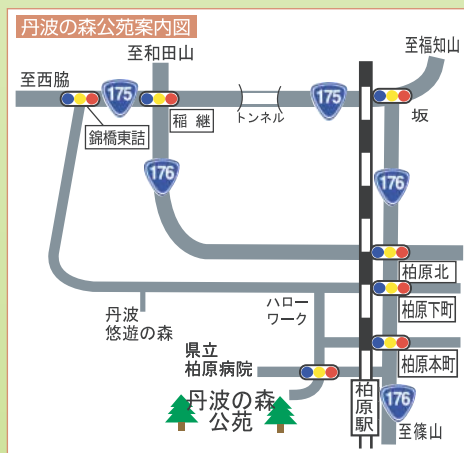
派遣先は、丹波地域の各種団体やまちづくり協議会など、依頼者の要望に添った指導者を紹介します。

「県立丹波並木道中央公園指定管理」のお知らせ

(財)兵庫丹波の森協会は、平成23年4月より、(財)兵庫県公園・園芸協会とともに、県立丹波並木道中央公園の指定管理を行うことになりました。自然や地域との共生ある公園の管理とともに、地域づくりの経験を活かして、都市・農村の交流や地域活性化の拠点をめざしたいと願っています。地域の皆様の参画・ご支援をよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】(財)兵庫丹波の森協会

Tel.0795-73-0933



(財)兵庫丹波の森協会
丹波の森公苑

〒669-3309

丹波市柏原町柏原5600

Tel.0795-72-2127

Fax.0795-72-0899

<http://www.tanba-mori.or.jp>

E-mail: morikoen@hk.sun-ip.or.jp

印刷 株式会社プリテック

森のクイズ

昔は、小川や溝でよく見られたメダカもすっかり少なくなって目にすることが少なくなりました。下の3枚の写真で、メダカはどれでしょうか。簡単だね。



①



②



③

正解者には、抽選の上協会から記念品をプレゼントします。クイズの答えと住所、氏名ご意見などを書いてはがきで事務局までお送りください。(〆切4月30日)